



令和2年6月19日

鉾田市長 岸田 一夫 殿

鉾田市議会議長 岩間 勝崇



令和2年度一般会計予算における常任委員会活動費の減額に関する申し入れ書

本年4月をピークに全国各地で猛威を振るった新型コロナウイルス感染症は、外出自粛行動や新しい生活様式の取り組みにより感染者数が減少に向かっています。しかしながら、今後、感染の第2波、第3波の到来が懸念されており予断を許さない状況であります。

本市では幸いにも新型コロナウイルスによる感染者は確認されておりませんが、コロナ禍は多くの市民の日常生活に暗い影を落としました。特に、経済活動が制限された影響で飲食・観光・宿泊業者は大きな損害を被り、また、休校要請を受けた児童生徒のいる家庭では経済的、精神的に大きなダメージを受けました。

これまで、議会では執行部に対し3月定例会においてコロナ対策に関する要望書の提出を行い、また、その後の市民からの窮状を受け追加要望書を提出するなどコロナ対策に万全を講じるように働きかけをしてまいりました。

政府はコロナ対策のため第1次、第2次の大規模な補正予算を成立させ、新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金を地方自治体に交付することを決定しました。本市でもこの交付金を活用した各種コロナ対策事業の充実が図られることが期待されております。

財政状況が脆弱な本市において、国からの交付金を反映させるための補正予算の計上にあたっては財政調整基金を切り崩すなど厳しい財政運営を強いられていることと思っております。

この厳しい財政運営のなか、令和2年度当初予算において計上された各常任委員会の活動費におきましては、市の新型コロナウイルス感染症対策の財源に充当することが有効かつ最善であると判断いたしましたので、下記のとおり予算減額の申し入れをさせていただきます。

執行部におかれましては、引き続きコロナ対策に万全を期されるようお願いすると同時に、議会としてもできる限り市民に寄り添った対応をしていきたいと考えております。

記

【減額要請予算】

1 款議会費

1 項議会費

1 目議会費 中の議員活動事業のうち視察研修に関する予算

※詳細は別添のとおり

以上